

#徳島あるでないで SNS投稿キャンペーン

#徳島 あるでないで

Vol.2

徳島県の観光に関する新発見・再発見を
投稿して、特産品をゲットしよう!

応募期間: 2018年8月26日まで

応募方法: STEP1 Facebook

またはInstagramのアカウント

で、「徳島あるでないで」公式

アカウントをフォローする

STEP2 あなたが撮影した徳

島県内の観光に関する写真に「#徳島あるでないで」

をつけて投稿

STEP3 当選者には公式アカウントよりお知らせ

問: 徳島県観光政策課 徳島県HP [徳島あるでないで](#)

☎088-621-2335 FAX088-621-2851



Facebook



Instagram

広報課からのお知らせ



テレビ

テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30

6月 3日 飲酒運転の根絶に向けて

6月10日 きのくにコミュニティスクール

6月17日 地域を守る自主防災活動

6月24日 知事と語る

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:30~19:59



ラジオ

和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:40~16:00

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ

効く政策、 効かない政策



和歌山県庁は、県民の幸せを増進させるため、大変多岐にわたる分野について様々な政策を遂行しています。私ももちろん一生懸命ですが、県職員も皆大いに頑張っています。政策には、全て目的があるわけですから、それぞれの政策はすべからくその目的をできるだけ効果的に達成できるように考えられたものでなければなりません。政策の方法は様々なものがあって、啓蒙PR、規制・取締、補助金、金融、イベント、公共事業、調達等々と多種多様ですが上記の見地から、これはあんまり効いていないなあと思う政策もあります。

担当している職員は一生懸命なので、私のような立場にある人は、目的達成のためによく効く政策を構想して、そちらにシフトしていくか、同じ政策を遂行するにしてもよく効くよう運用していくように指導をしていくべきであります。

例えば、ある政策課題をよく理解してもらって、共感を持ってもらうために、啓蒙活動としてセミナーを考えたとしても、その時、聴衆として来てくださった人が余りにも少ないと政策効果は小さいし、その人々が実は既にその分野はよく分かっている共感を持ってくださっている人ばかりだったらよい政策効果がないと言わざるを得ません。公共事業の箇所付けなどによって順番を付けていかなければなりません。補助金を用意していますと言っても、それを交付することによってそれをもたらう人が県にとって好ましい行動に出てもらわないといけませんが、助成額や率があまりにも小さいと人を動かす力にならないという事も考えられます。

したがって、政策を考える我々は、本当に効く政策を考え出して果敢に実行しなければならないのであって、そういう事を考えないで、政策は用意していますから私は責任を果たしていますよと言って構えていることは許されません。

和歌山県知事 仁坂 吉伸



手話表現紹介動画はこちらから



手話に気軽にふれていただくため、
いろいろな手話表現を動画で紹介していきます。

環境に優しい植物油インクと古紙/パルプ
配合率80%再生紙を使用しています。

